

1	機	能説明	KL-10
	1. 1 1. 2 1. 3 1. 4 1. 5 1. 6 1. 7 1. 8 1. 9	入力電圧範囲 突入電流 過電流保護 過電圧保護 出力リップル・リップルノイズ 出力電圧可変範囲 絶縁耐圧・絶縁抵抗 信号出力 低温起動によるディレーティング	KL-10 KL-10 KL-10 KL-10 KL-10 KL-10
2	直	列·並列運転	KL-11
	2. 1 2. 2	直列運転	KL-11 KL-11
3	温	度測定ポイント	KL-11
4	期	待寿命・無償補償期間	KL-12
5	使	用可能電線	KL-12
	1 .		
6	オ	プション,その他	KL-13
	6. 1 6. 2	オプションの説明 ····································	KL-13 KL-13



1機能説明

1.1 入力電圧範囲

- ■AC85~AC264Vでご使用になれます。 安全規格申請時の定格入力電圧範囲は「AC100-AC240V(50/60Hz)」 です。
- ■上記以外の入力電圧を印加した場合、ハンチング動作等、仕様を 満足しない動作となり、保護回路動作や故障の原因となることが ありますので、ご注意ください。

UPS やインバータなどの矩形波入力電圧の場合はお問い合わせください。

- ■動的な入力変動の場合、定電圧精度を越えることがあります。特に瞬時停電試験など、入力再投入間隔が3秒未満の場合、充分なご評価の上、ご使用ください。
- ■DC入力でご使用の際は、電源故障時の保護のため、外付けでDC ヒューズが必要となります。詳細はお問い合わせください。
- ■AC250V以上の入力電圧において、力率改善回路が停止した状態で の動作となり、力率が低下します。詳細はお問い合わせください (KLEA240F, KLNA240Fは除く)。
- ■瞬時的な入力電圧ディップに対応しています(ディレーティングが必要です)。
 - 使用条件

出力可能電力 KLEA120F, KLNA120F KLEA240F, KLNA240F 100W 入力 AC50VまたはDC70V Duty 1s/30s

※1秒以上の連続動作時は故障する場合がありますのでお避けください。

1.2 突入電流

- ■突入電流防止回路を内蔵しています。
- ■入力にスイッチなどをご使用の場合は、入力突入電流に耐えるよう選定してください。
- ■突入電流防止には、パワーサーミスタを使用しているため、通電 後の入力再投入の際は、電源が充分冷えてから行ってください。

1.3 過電流保護

■過電流保護回路

過電流保護回路(定格電流の105%以上で動作、自動復帰)を内蔵 しておりますが、短絡:過電流でのご使用は避けてください。

■間欠過電流モード(KLEA240F, KLNA240F は除く) 過電流保護回路が動作して、出力電圧がある程度低下した場合、 出力電圧を断続して平均電流を少なくするように動作します。

1.4 過電圧保護

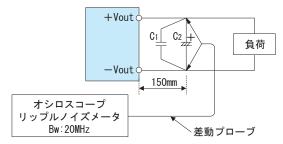
■過電圧保護回路が内蔵されています。過電圧保護回路が動作した ときは、入力を遮断し、3分経過後、入力電圧再投入で出力電圧 が復帰します。復帰までの時間は、動作時の入力電圧などで変わ ります。

●注意事項

■出力端子に定格電圧以上の電圧が外部から印加されますと、誤動作や故障の原因となりますのでお避けください。モーター負荷ご使用の場合など、可能性が避けられない場合は当社までお問い合わせください。

1.5 出力リップル・リップルノイズ

■測定環境によって出力リップルノイズに影響を及ぼす場合がありますので、図1.1に示す測定方法を推奨します。



 C_1 : フィルムコンデンサ $0.1 \mu F$ C_2 : 電解コンデンサ $22 \mu F$

図1.1 出力リップル・リップルノイズ測定方法

1.6 出力電圧可変範囲

■出力電圧は、内蔵したボリュームを時計方向に回転すると出力電 圧は高くなり、反時計方向で低くなります。

1.7 絶緣耐圧 絶緣抵抗

■受入検査などで耐電圧試験を行うときは電圧を徐々に上げてください。また、遮断するときもダイヤルを使用し、電圧を徐々に下げてください。特にタイマー付き耐電圧試験は、タイマー動作時に印加電圧の数倍の電圧が発生する場合がありますので、お避けください。

1.8 信号出力

LED表示

■以下の機能を持つ LED 表示による信号出力があります。LED 表示 による信号出力は、電源出力端子の電圧有無を検出する目的の信 号です。

表 1.1 信号出力の説明

信号出力	正常	出力低下
DC_OK (LED:緑)	ON	0FF

1.9 低温起動によるディレーティング

■低温起動によるディレーティング特性を下記に示します。

表 1.2 低温起動によるディレーティング

項番	機種名	適用温度範囲	負荷率
1	KLEA120F, KLNA120F	-40°C∼ -20°C	75%
2	KLEA240F, KLNA240F	-40 C~ -20 C	75%

KL-10 July 03, 2020



2 直列 • 並列運転

2.1 直列運転

■直列運転が可能です。ただし、出力電流は直列接続している電源 のいずれか小さい方の定格電流以下とし、電源内部に定格以上の 電流が流れ込まないようにしてください。

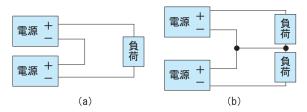


図 2.1 直列運転時の接続例

2.2 並列運転

- ■並列運転はできません。
- ■以下の配線をすることによって、冗長運転が可能です。

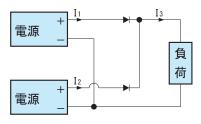


図 2.2 冗長運転例

出力電圧のわずかな違いにより、 11, 12 の値はアンバランスにな

Ⅰ3の値が電源装置 1 台分の定格電流値をこえないようにしてくだ さい。

I₃ ≦定格電流値

3 温度測定ポイント

■周囲温度は空気の流入口の温度を示します。

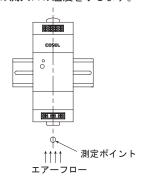


図 3.1 周囲温度測定ポイント

■強制通風時の温度

強制通風時は、温度測定ポイントの温度が表3.1の値を超えない 範囲でご使用ください。

また、電源の周囲温度が70℃を超えないようにしてください。

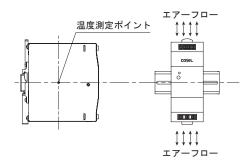


図3.2 温度測定ポイント (強制通風時)

表 3.1 測定点の規定温度(強制通風時)

項番	機種名	測定点温度					
1	KLEA120F, KLNA120F	75°C					
2	KLFA240F KLNA240F	75°C					



4 期待寿命・無償補償期間

入力電圧によるディレーティングにご注意ください。

■期待寿命

表 4.1 期待寿命 (KLEA120F、KLNA120F)

	23, 7. 1	께기자매	(NLLATZOI , I	INCINATZOT /	
			平均周囲温度	期待寿命	
取付	冷却方法	入力電圧		負荷率	負荷率
			(年間)	Io≦75%	75% <io≦100%< td=""></io≦100%<>
		AC85 ~ 170V	Ta=40℃以下	10年	6年
A	自然空冷	A003 · • 170V	Ta=50°C	5年	3年
^	日然王师	AC170 ~ 264V	Ta=45℃以下	9年	6年
		A0170 ~ 204V	Ta=55°C	4年	3年
		AC85 ~ 170V	Ta=35℃以下	10年	7年
В	自然空冷	A080 ~ 170V	Ta=45°C	5年	3年
D		AC170 ~ 264V	Ta=40℃以下	10年	8年
			Ta=50°C	5年	4年
		AC85 ~ 170V	Ta=20℃以下	10年	10年
С	白供売公		Ta=30°C	10年	7年
0	自然空冷	AC170 ~ 264V	Ta=35℃以下	10年	7年
			Ta=45°C	6年	4年
		AC85 ~ 170V	Ta=15℃以下	10年	6年
D E	白供売公	NO00 ~ 1/0V	Ta=25°C	7年	3年
D, E	日然至市	自然空冷 AC170 ~ 264V	Ta=30℃以下	10年	5年
			Ta=40°C	5年	2年
A, B, C, D, E	強制通風	AC85 ~ 264V	Ta=70°C	5年	3年

表4.2 期待寿命 (KLEA240F、KLNA240F)

			平均周囲温度	期待寿命			
取付	冷却方法	入力電圧	(年間)	負荷率 Io≦75%	負荷率 75% <lo≤100%< td=""></lo≤100%<>		
		AC85 ~ 170V	Ta=35℃以下	8年	5年		
A	自然空冷	A000 ~ 170V	Ta=45°C	4年	2年		
_ ^	日於至中	AC170 ~ 264V	Ta=40℃以下	8年	6年		
		AU170 ~ 204V	Ta=50°C	4年	3年		
		AC85 ~ 170V	Ta=20℃以下	10年	5年		
В	自然空冷	A085 ~ 170V	Ta=30°C	6年	3年		
ь в		AC170 ~ 264V	Ta=30℃以下	9年	5年		
			Ta=40°C	4年	2年		
	自然空冷		100	AC85 ~ 170V	Ta=5℃以下	10年	10年
С		AU00 ~ 170V	Ta=15°C	10年	6年		
0		AC170 ~ 264V	Ta=25℃以下	10年	7年		
			Ta=35°C	5年	3年		
		AC85 ~ 170V	Ta=0℃以下	10年	5年		
D. E	∸₩ ₩₩.∧		Ta=10°C	5年	2年		
ν, Ε	自然空冷	AC170 ~ 264V	Ta=15℃以下	10年	5年		
			Ta=25°C	5年	2年		
A, B, C, D, E	強制通風	AC85 ~ 264V	Ta=70°C	5年	3年		

■無償補償期間

表4.3 無償補償期間 (KLEA120F、KLNA120F)

		8. 劫方法 入力雷圧	平均周囲温度	無償补	補償期間	
取付	冷却方法		入力雷圧	負荷率	負荷率	
			(年間)	Io≦75%	75% <io≦100%< td=""></io≦100%<>	
		AC85 ~ 170V	Ta=40℃以下	5年	5年	
A	自然空冷	A000 - 170V	Ta=50°C	5年	3年	
_ ^	日於至中	AC170 ~ 264V	Ta=45℃以下	5年	5年	
		A0170 ~ 204V	Ta=55°C	4年	3年	
		ACOE - 170V	Ta=35℃以下	5年	5年	
В	自然空冷	AC85 ~ 170V	Ta=45°C	5年	3年	
D		AC170 ~ 264V	Ta=40℃以下	5年	5年	
			Ta=50°C	5年	4年	
	AC85 ~ 170V	Ta=20℃以下	5年	5年		
C	白供売公		Ta=30°C	5年	5年	
0	自然空冷 AC170 ~ 264V	AC170 - 264V	Ta=35℃以下	5年	5年	
		Ta=45°C	5年	4年		
	自然空冷	自然空冷 AC85 ~ 170V AC170 ~ 264V	Ta=15℃以下	5年	5年	
D, E			Ta=25°C	5年	3年	
ν, Ε			Ta=30℃以下	5年	5年	
			Ta=40°C	5年	2年	
A, B, C, D, E	強制通風	AC85 ∼ 264V	Ta=70°C	5年	3年	

表4.4 無償補償期間 (KLEA240F、KLNA240F)

	取付 冷却方法		平均周囲温度	無償补	補償期間
取付		入力電圧	(年間)	負荷率	負荷率
			(十回)	Io≦75%	75% <io≦100%< td=""></io≦100%<>
		AC85 ~ 170V	Ta=35℃以下	5年	5年
A	自然空冷	A000 ~ 170V	Ta=45°C	4年	2年
^	日於至中	AC170 ~ 264V	Ta=40℃以下	5年	5年
		A0170 ~ 204V	Ta=50°C	4年	3年
		AC85 ~ 170V	Ta=20℃以下	5年	5年
В	自然空冷	AU85 ~ 170V	Ta=30°C	5年	2年
D		AC170 ~ 264V	Ta=30℃以下	5年	5年
			Ta=40°C	4年	2年
		AC85 ~ 170V	Ta=5℃以下	5年	5年
С	自然空冷		Ta=15°C	5年	5年
		ョ然空/市 AC170 ~ 264V	Ta=25℃以下	5年	5年
			Ta=35°C	5年	3年
		AC85 ~ 170V	Ta=0℃以下	5年	5年
D E	<u></u>		Ta=10°C	5年	2年
D, E	自然空冷	空冷 AC170 ~ 264V	Ta=15℃以下	5年	5年
			Ta=25°C	4年	2年
A, B, C, D, E	強制通風	AC85 ~ 264V	Ta=70°C	5年	3年
71, D, J, D, L	120 (17) XE/200	7,000 2011	1.4 700		<u> </u>

5 使用可能電線

使用可能電線を表5.1に示します。

■入力端子・出力端子

表 5.1 使用可能雷線

公						
	出力端子					
単線	ϕ 0. 5mm $\sim \phi$ 2. 6mm (AWG. 24 \sim AWG. 10)					
白9 444	0. 2mm ² ~ 5. 2mm ² (AWG. 24 ~ AWG. 10)					
燃線	素線径 φ0	. 18mm 以上				
電線被覆剥きしろ 8mm						

KL-12 July 03, 2020



6 オプション

6.1 オプションの説明

-c

・基板をコーティングしたものです(耐湿性向上品)。

-N2

・専用のねじ取り付け金具を取り付けたタイプです。 取り付け穴ピッチは表 6.1 の通りです。



図 6.1 製品イメージ図 (- N2)

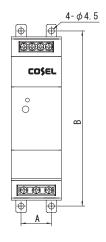


図6.2 取り付け箇所

表6.1 取り付けピッチ

項番	機種名	A寸法	B寸法
1	KLEA120F, KLNA120F	24mm	133mm
2	KLEA240F, KLNA240F	34mm	133mm

6.2 その他

- ■通電中、停止直後は電源筐体が高温となっていますので、取り扱 いには充分注意してください。
- ■出力端子(負荷側)に大容量のコンデンサを接続する場合、出力 が停止または、不安定動作となる恐れがありますので、コンデン サを接続する場合は、当社までお問い合わせください。